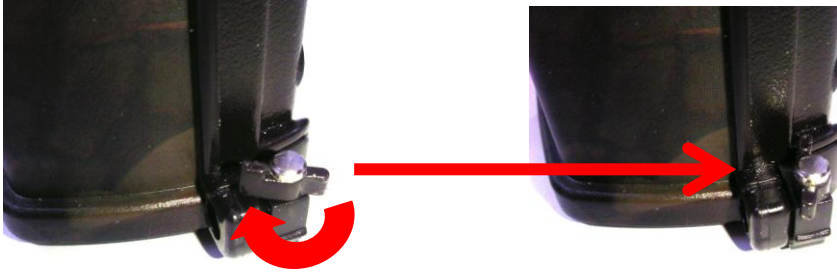


# トレイルカメラ説明書

## 1. 乾電池取付け手順

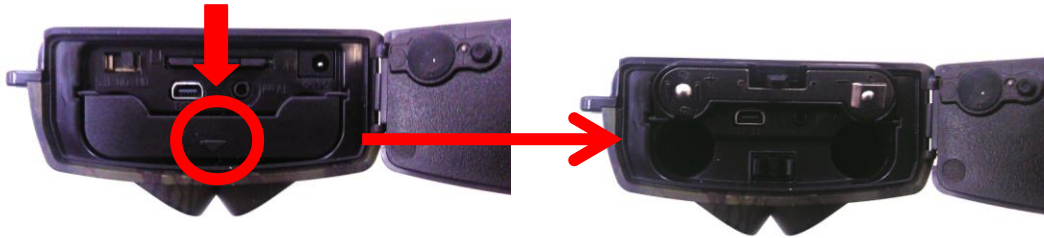
(1) 蓋を止めてある止め具を回して外します。



(2) ボトムカバーをロックする為の穴のある部分を引き下げ、ボトムカバーを開きます。



(3) 電池ボックスのカバーを押すとカバーが開きます。



(4) カバーの裏に書かれている極性と一致するように単三電池を 4 本入れ、電池ボックスのカバーとボトムカバーを閉じます。

※電池残量が少なくなると、LED 部のモーションインジケータが青色に点滅します。

## 2. SD カード

本製品は SD カードが取り付けられていない状態ではご使用できません。

カードを挿入する前に書き込み禁止は必ず解除して下さい。

本製品では 16GB までの SD カード、SDHC カードをサポートしています。

※注意：

電池や SD カードを抜き差しする際には、必ず本体のスイッチを「OFF」にしておいて下さい。

### テストモード

スイッチを「TEST」の位置にしてください。テストモードでは通常のデジタルカメラと同様に写真やビデオ撮影を行う事が出来ます。

テストモードでは液晶画面下のファンクションキーで操作を行います。

▲	ビデオ撮影に切り替え
▼	写真撮影に切り替え
▶	シャッター (画面に「Card Protected」と表示される場合は、SD カードの書き込み禁止を解除して下さい。)
OK	写真やビデオの表示(▲▼キーで前後の写真やビデオを表示します。)

テストモードでは、PIR(受動型赤外線)センサーの角度と距離の検出範囲のテストが可能です。テストは下記の手順で行います。

- A) 撮影したい場所にカメラを向け、木などに吊るします。
- B) 撮影範囲の端から撮影したい場所に向かってゆっくり歩いて移動して下さい。(何度か異なる距離や移動方向を試して下さい。)
- C) モーションインジケータが青色に点滅している場合、サイドにある準備用 PIR センサーがあなたの位置を検出しています。
- D) モーションインジケータが赤色に点滅している場合、メインの PIR センサーがあなたの位置を検出しています。

このテストでカメラの位置や方向を確認します。高さは地上から大体 1~2 メートル程度が良いでしょう。





### 3. 実際の撮影

実際の撮影ではスイッチを「ON」の位置にします。モーションインジケータが約 10 秒間赤色に点滅し、カメラは単独での自動動作を開始します。動物などがメイン PIR センサーの感知エリアに入ると、写真やビデオ撮影を行います。

動物などが横から準備用 PIR センサーの感知エリアに入ると、センサーが動きを感知し、カメラを起動します。メイン PIR センサーの感知エリアで動き続けている間、カメラは写真/ビデオ撮影を行います。準備用 PIR センサーの感知エリアから離れると、カメラは電源を切り、スタンバイ状態になります。

#### 4. メニュー

設定は液晶画面下のファンクションキーで操作を行います。

<b>MENU</b>	設定メニューを開く、あるいは閉じる時に使用します。
 	設定項目を選択します。
 	設定内容を変更します。
<b>OK</b>	設定の変更を保存します。

設定項目	設定 (太字:初期値)	設定内容
Mode	<b>Camera</b>	写真撮影・ビデオ撮影を切り替えます。
	Video	カメラ+ビデオでは写真撮影後、ビデオ撮影を開始します。
	Cam+Video	
Format	<b>Enter</b>	SD カードをフォーマットします。 フォーマットをすると記録されているデータが全て消えてしまいます。他の機器で使用した SD カードはフォーマットをするようにして下さい。 ※注意:事前に必要なファイルはバックアップを取っておくようにして下さい。
Photo Size (写真撮影にのみ有効です)	<b>5MP</b>	写真の解像度を設定します。 500 万画素(5MP)、1200 万画素(12MP)が選択できます。解像度が高い程高画質ですが、ファイルサイズが大きくなり、保存にも時間がかかるため、シャッタースピードが遅くなります。
	12MP	
Video Size (ビデオ撮影にのみ有効です)	<b>640x480</b>	ビデオの解像度を設定します。 解像度が高い程高画質ですが、ファイルサイズが大きくなります。640x480 は標準的な VGA の 4:3 の映像です。
	320x240	
Set Clock	<b>Enter</b>	日時の設定を行います。 Enter で「OK」キーを押すと日時設定を行えます。
Picture No. (写真撮影にのみ有効です)	<b>01 Photo</b>	一度の動作で撮影する写真の枚数を設定します。
	02 Photos	
	03 Photos	Interval の項目もご参照ください。

設定項目	設定 (太字:初期値)	設定内容
Video Length (ビデオ撮影にのみ有効です)	<b>Avi 10 s</b>	1度に撮影するビデオの時間を設定します。 ビデオは AVI フォーマット (Motion JPEG) で多くのプレーヤーで再生可能です。
	1s~60s	
Interval	<b>1 Min</b>	最後に撮影を行ってから、次のセンサーの動作に反応するまでのカメラの待機時間を設定します。 不要な写真やビデオで SD カード容量が消費されるのを防ぎます。
	0s~60m	
Sence Level	High	PIR センサーの感度を選択します。 High は室内や環境の変化が少ない場所、 Low/Normal は屋外や環境の変化のある場所に適しています。温度も感度に影響を与えます。暖かい場所では High に、寒い場所では Low にする方が良いでしょう。
	<b>Normal</b>	
	Low	
	Off	
Time Stamp (写真撮影にのみ有効です)	<b>On</b>	写真に日時を入れる場合は On にします。
	Off	
Timer 1	<b>Off</b>	カメラを動作させる時間を設定します。 例えば開始を 18:35 に、終了を 8:25 に設定すると、カメラは 18:35 から翌朝の 8:25 まで動作し、それ以外の時間は動作しません。
	On	
Timer 2	<b>Off</b>	
	On	
Password Set	<b>Off</b>	他の人に操作されない様、パスワードを設定します。
	On	
Serial No.	<b>Off</b>	カメラにシリアルナンバーを設定します。 4文字の英数字が使用でき、写真に場所として記録できます。(例:Yellow Stone Park を YSP1 という風に設定します)複数のカメラをご利用の場合、撮影場所の記録としてご利用いただけます。
	On	

設定項目	設定 (太字:初期値)	設定内容
Time Lapse	Off	On にすると設定した間隔で写真/ビデオを撮影します。
	On	カメラの PIR センサーの動作に関係なく撮影を行います。ヘビなどの冷血動物や花の開花の様子を撮影するのに便利です。
Side PIR	On	カメラの左右両側にある準備用 PIR センサーの On/Off を切り替えます。 初期値では On になっています。On にすると広い範囲で高速に反応します。狭い範囲に絞って反応するようにしたい場合、広範囲でセンサーが反応すると、カメラが起動とスタンバイを繰り返し、無駄に電池が消費されてしまいます。また、太陽光や枝などの障害物で誤動作を起こす可能性がある為、Off にすることも出来ます。
	Off	
Default Set		OK ボタンで工場出荷状態の設定に戻せます。